

まちの話題

高原の縄文王国収穫祭

10月19日、井戸尻史跡公園において第2回目の「高原の縄文王国収穫祭」が行われました。収穫祭は藤内遺跡の出土品が国の重要文化財に指定されたことにより、縄文時代の生活習慣を体感し、天地の神に感謝の意味を込めて昨年に行われ、500人を超す方が参加され大いに賑わいました。

参加者は、茅の実・くるみ・はしばみなどの実や古代米や稗・キビを煮た古代食などを試食したり、黒曜石の石器作り、土鈴作り、原始古代の機織「いざり機」など古代縄文時代を体感していました。

メインイベントの縄文の祭式では、土器の紋様に多く見られるカエルの動きを踊りにした「くく舞」や作物の起源神話から再現した「土偶を壊す舞」は語り手や土笛の音色が踊りと調和し幻想的な雰囲気観客を魅了していました。



「くく舞」を踊る子供たち



茅の実アーモンドのような味がしました



土鈴を作っている参加者



稗やキビなどを煮たものは今までに味わったことのないものでした

西伊豆町からお礼の手紙が届きました

9月1日に西伊豆町で総合防災訓練が行われ、富士見町でも災害物資輸送訓練の一環として西伊豆町にトウモロコシを1千本届けました。

西伊豆の子供たちからお礼の手紙をたくさんいただきましたが、紙面の関係で二人の手紙を紹介します。

富士見町の皆様へ



西伊豆中学校
高木恵璃子さん

富士見町のみなさん、おいしいトウモロコシをありがとうございました。

富士見のみなさんが私達のために協力してくれると聞いたときはとても心強く思いました。

もし、富士見町の方で大きな災害がおきた場合は色々な物を分け合って協力しながらがんばっていききたいと思えます。

私達は、富士見小のみなさんと交流をして環境がちがう友達っていいな。と思いました。文通で富士見町の自然の写真を入れてくれた友達もいました。私達はこれからもずっと富士見町のみなさんと協力していきたいです。これからもよろしくおねがいします。

なお、役場玄関のロビーにお礼の手紙を掲示していますのでご覧ください。



田子小学校5年
森 あきほさん

富士見町のみなさんへ

お願いします。それでは皆様もお元気で過ごしてください。